

日ト発第116063号

平成23年10月21日

会員各位

社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑原 彌介

公印略

第14回トンネル技術ステップアップ研修会「山岳部門」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には格別のご支援ご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて各社におかれましても、社員に対して独自の技術研修を実施しておられるかと思いますが、トンネル技術者の技術力向上を目的とし、併せて若い技術者同士の交流の機会を提供する場として第14回トンネル技術ステップアップ研修会「山岳部門」を下記のとおり開催することといたしました。

研修はトンネル経験5～10年程度の新進気鋭の中堅技術者を主な対象とし、本研修会のために書き下ろされた教材にもとづき講義するものでありますので奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、本研修会は(社)土木学会のCPDプログラムに認定されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもありますことを申し添えます。

敬 具

記

1. 開催日：平成23年12月14日(水)、15日(木)
2. 会場：社団法人日本トンネル技術協会「会議室」(別紙案内図参照)
住所：〒104-0045 中央区築地2丁目11番26号築地MKビル6階
3. 研修内容：詳細は別紙研修プログラムを参照願います。
4. 定員：24名(定員になり次第締め切り)
5. 参加費：会員36,000円、一般60,000円(昼食1回,夕食1回,教材代,消費税含む)
6. 申込方法：この案内文書添付の申込用紙に記載のうえ、郵送またはFAXをもってお申込下さい。電話での申し込みは受付けておりませんので、ご了承願います。
社団法人日本トンネル技術協会 ステップアップ研修会係
FAX：03-5148-3655 (問合せ先：TEL03-3524-1755)
7. 支払方法：上記お申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者名を記入のうえ、下記にお振り込み願います。現金書留でも結構です。
郵便振替口座：00160-7-196331,口座名義：日本トンネル技術協会
8. その他：①参加費の払い戻しはいたしかねますが、代理出席は差し支えありません。
②参加者の変更通知は、開催日1週間前までに願います。(修了証書発行)
③テキストを事前に配布いたしますので、住所等は必ず記載願います。下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。

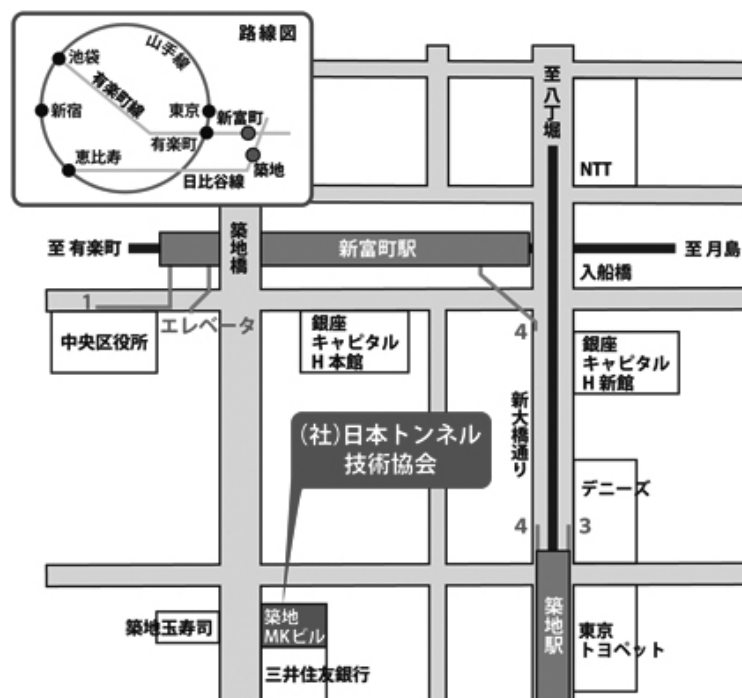
第14回トンネル技術ステップアップ研修会「山岳部門」研修プログラム

第1日目 12月14日(水)

- 13:00 開会 <事業委員会委員長> 日本交通技術(株)相談役 桑原 彌介
- 13:10 総説 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授 朝倉 俊弘
- 13:50 調査 国際航業(株)技術センター地盤研究室長 木谷日出男
- 14:50 休憩
- 15:00 設計 首都大学東京都市環境科学研究科教授 西村 和夫
- 16:00 覆工・インバート
飛島建設(株)建設事業本部エンジニアリング事業推進部インフラ防災グループ 部長 川端 康夫
- 17:10 初日講義終了
- 17:30~20:00 現場での課題についての討論会 (設計・環境保全を主として)
(場所) 銀座キャピタルホテル新館「ローズ」(夕食含)

第2日目 12月15日(木)

- 9:00 膨圧・崩落対策 (株)熊谷組土木事業本部トンネル技術部副部長 手塚 仁
- 10:00 補助工法 前田建設工業(株)土木事業本部土木部トンネルグループ・マネージャー 櫻井 孝臣
- 11:10 休憩
- 11:20 TBM 大成建設(株)土木本部土木技術部参与 領家 邦泰
- 12:20 昼食
- 13:10 新技術の動向 (株)高速道路総合技術研究所道路研究部トンネル研究室長 中野 清人
- 13:40 休憩
- 13:50~15:20 現場での課題についての討論会 (主として施工関係)
- 15:20 修了証書授与
- 15:30 閉会



社団法人日本トンネル技術協会
 ステップアップ研修会係りあて
【FAX03-5148-3655】

第14回トンネル技術ステップアップ研修会山岳部門 参加申込書			
下記のとおり申込みます。			
ふりがな 氏 名		年 齢	才
最終学歴	年 卒	専 攻	
会 社 名		所属役職	
会社住所	〒 -	電話番号	- -
現場経験	工事名と担当業務を記載（ない場合は、「なし」と書いてください。）		
現場での課題について（討論会テーマ）	テキストの内容や今（現場等で）困っていることを箇条書き願います。すべてに対し個々にお答えできませんが、皆様からの記載内容を集約し懇談や質疑応答で対応いたします。なお、整理の都合上以下に分類記載願います。 A. 現場での課題についての討論会（設計・環境保全を主として） ・ ・ ・ ・ B. 現場での課題についての討論会（主として施工関係） ・ ・ ・ ・ C. その他（現場での課題・テキストの内容等） ・ ・ ・ ・		